

■ 大学まで【鉄道】

巨野原キャンパス

大分駅—JR豊肥本線(12分)—大分大学前駅—徒歩(10分)—大分大学

■ 大学まで【バス】

巨野原キャンパス

乗車バス停(大分バス)

「大分駅前」もしくは「本社前(トキハ本店前)①」のりば

■ 「大南団地・高江ニュータウン」「大分大学」行き

—(30分)—「大分大学正門」もしくは「大分大学(構内)」下車

■ 「戸次」「臼杵」「竹田」「佐伯」行き—(30分)—「大分大学入口」下車



- ・ 「平成27年度前期大分大学公開授業受講申込書」を郵送または同内容をメールでお送りください。募集期間終了後、大分大学から教室案内や受講料振込銀行口座のお知らせ等関係書類をお送りします。
- ・ 一度納入いただいた受講料は、原則として返還しません。
- ・ 授業プログラムが変更される場合がありますが、ご了承ください。
- ・ 講座によっては受講料の他にテキスト代及びその他の費用が必要になる場合があります。
- ・ 本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めるとともに、担当教員の指示に従ってください。
- ・ 本事業は授業時間内の学習を原則としており、授業時間外での質疑等には応じかねる場合があることをご理解ください。
- また、成績評価に関するレポート・小テストの採点についても原則として対応しかねますのでご了承ください。
- ・ 受講にあたっては正規学生の学習の妨げにならないよう、格段のご配慮を賜りますようお願いいたします。
- ・ 本学の規則に違反したとき、学校の秩序を乱したとき、その他受講生としてふさわしくない行為等があった場合は、受講を停止する場合があります。その場合、納付済みの受講料は返還しません。

----- 切り取り線 -----

平成27年度前期 大分大学公開授業受講申込書 (コピー可)	
授業科目名 (複数可)	No48国語(小)は、[前半(4・5月) / 後半(6・7月)]のどちらをお申込みか、○で囲んでください。
ふりがな	性別
氏名	男 ・ 女
年齢	10 ・ 20 ・ 30 ・ 40 ・ 50 ・ 60 ・ 70 ・ 80代以上
住所連絡先	〒 —
連絡先	TEL: () メールアドレス:
受講料	円 (複数科目を申し込みの方は合計金額をご記入ください。)

- ※休講情報など、公開授業に関するご連絡を差し上げる場合がありますので、メールアドレスは極力ご記入願います。(携帯電話のアドレス可)
- ・ この申込書は、公開講座の実施において必要な書類(受講者名簿等)の作成のほか、その他公開講座のご案内に関する資料として利用します。
 - ・ 受講風景の写真撮影、および本学ホームページに掲載することがあります。
 - ・ 申込書は1人1枚とし、申込書が足りない場合はお手数ですがコピーしてご使用ください。
 - ・ 申込書類に不備等がある場合は、申込みが無効となる事があります。



平成27年度前期



大分大学公開授業案内

大分大学の授業を学生たちと いっしょに受講してみませんか？

大分大学では、社会貢献活動の一環として、学生向けの授業の一部を地域の皆様に開放しております。学生たちとともに同じ教室で大分大学の授業に触れてみませんか？

- 開設期間** : 平成27年4月8日(水)～平成27年7月27日(月)
- 受講資格** : 高等学校卒業 (但し、自己申告とし、証明書等の提出は必要ありません。)
- 受講料** : 1科目につき、15回 9,462円 , 7回 7,406円

1. 募集期間 : 平成27年3月27日(金)まで (必着)

各授業の定員は10名です。ただし、「No31 小学校外国語活動指導法」、「No34 応用英語E」定員6名とします。受付は、先着順となり定員になり次第締め切ります。また、定員を満たさない場合は、期間を延長することがあります。

2. 申込先 大分大学 学生支援部 教育支援課 公開授業担当

〒870-1192 大分市巨野原700番地
TEL : 097-554-7641, 8522 (受付:平日9時～17時)
E-mail : kyokikss@oita-u.ac.jp
ホームページ : http://www.he.oita-u.ac.jp/

3. その他

- ・ 曜日・時限(時間)は都合により変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 正規の授業科目ですが、公開授業では学期末試験は受験不可で単位の認定は行いません。
- ・ 本公開授業は「おおいた学びの輪」の連携講座となっています。「おおいた学びの輪」の単位を申請されたい方は、大分県立社会教育総合センターまでお問い合わせください。(☎0977-22-7763)



平成27年度 前期公開授業科目等一覧 1時限=9:00~10:30 2時限=10:40~12:10 3時限=13:10~14:40 4時限=14:50~16:20 5時限=16:30~18:00

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
1	月	2	教養	生命観の変遷	いのちの考え方の移り変わりをテーマとして、古代ギリシャから20世紀までの生物学を振り返ります。	15回	高等教育開発センター教授	牧野 治敏	且野原
2	月	2	教養	現代天文学と生命	天文学を地球外知的文明探査と絡めて講義します。	15回	教育福祉科学部教授	仲野 誠	且野原
3	月	2	専門	西洋美術史	古代から近代にいたる西洋美術の流れを概観します。	15回	教育福祉科学部准教授	田中 修二	且野原
4	月	2	専門	言語・外国語(独)Ⅲ	1年次と2年次に学習した内容をさらに発展・定着させていきます。その際、文法・語彙を単に理解するのではなく、それらを用いて自己表現できる能力、つまり運用能力をつけることを目標とします。運用能力とは、究極的には「話す」能力ですが、話すためにはまず「書けなければなりません。そのために、多くの作文練習を行うことになります。	15回	教育福祉科学部教授	池内 宣夫	且野原
5	月	2	専門	証券論	証券とは何か、また証券市場の存在意義は何かについて学習することをこの講義の目的としています。代表的な証券である株式や債券、投資信託の基礎について講義するとともに、講義内容の応用として株式ゲームの実施と報告書の作成を予定しています。	15回	経済学部教授	金 珍奎	且野原
6	月	3	教養	教養中国語Ⅰ	中国の歴史や文化事情なども盛り込むことで、受講生の方の中国に対する理解を深めるとともに、中国語を覚えていただきたいと考えています。	15回	教育福祉科学部非常勤講師	森川 登美江	且野原
7	月	3	専門	環境物理学	放射線の基礎を学習し、人体と放射線など環境放射線について考えます。	15回	教育福祉科学部教授	藤井 弘也	且野原
8	火	1	教養	基礎中国語Ⅰ	言語はその国の理解をするための有効な手段のひとつです。中国の奥深さと中国語を学ぶ楽しさを実感してほしいと思います。	15回	教育福祉科学部非常勤講師	森川 登美江	且野原
9	火	1	教養	経済統計を読む	経済統計や経済指標の主な分野について、どんな種類の統計や指標があるかを学び、それらをもとに社会認識を深めることをねらいとします。	15回	経済学部教授	西村 善博	且野原
10	火	1	専門	比較経営史Ⅰ	現在のビジネスや企業にとって大きな課題となっている、イノベーションあるいはイノベーションのマネジメントについて解説します。イノベーションをどう理解し、企業はどのようにイノベーションに成功するのかについては国際的にも多くの議論があります。その基本的な問題について、わかりやすく説明いたします。	15回	経済学部教授	松尾 純廣	且野原
11	火	1	専門	電気化学	電気化学反応の特徴、反応が進行する場、反応速度論に関する基礎を理解し、電気化学反応を用いる電池、燃料電池、電解合成、光電気化学、表面改質の原理・特徴を理解します。	15回	工学部准教授	津村 朋樹	且野原
12	火	2	教養	応用中国語Ⅰ	基礎中国語または教養中国語の修了者が対象です。会話とともにヒアリングに力を入れます。中国への留学希望者や検定試験受験希望者には、是非受講して欲しいです。	15回	教育福祉科学部非常勤講師	森川 登美江	且野原
13	火	2	専門	金融論Ⅰ	アベノミクスの第1の矢(大胆な金融緩和)は機能しているのか?金融の役割、金融システム、金融政策の基礎知識を取得し、金融と実際の経済との関係について理解できるようにします。	15回	経済学部教授	小笠原 悟	且野原
14	火	3	教養	英語Ⅰ	リスニングとスピーキングが中心です。英語の基本的な構造を理解し、読解や英文作成などの基礎となる文法事項や語法・表現を確認しながら、英語運用力と英文読解力を習得します。「英語Ⅱ」の基礎力(語彙、発音、表現、読解、聴解など)を養うことを目的とします。	15回	工学部講師	HARRAN THOMAS JAMES	且野原
15	火	3	専門	体育学概論	現代のスポーツの問題点(例えば、スポーツと商業主義、勝利主義等)を明らかにして、なぜそのような問題が起こったのか背景を学習します。スポーツをする・みる教養を高めます。	15回	教育福祉科学部教授	西本 一雄	且野原
16	火	4	教養	英語Ⅰ	リスニングとスピーキングが中心です。英語の基本的な構造を理解し、読解や英文作成などの基礎となる文法事項や語法・表現を確認しながら、英語運用力と英文読解力を習得します。「英語Ⅱ」の基礎力(語彙、発音、表現、読解、聴解など)を養うことを目的とします。	15回	工学部講師	HARRAN THOMAS JAMES	且野原
17	火	4	専門	哲学概論Ⅱ	現代哲学・倫理学の導入および基礎となるものです。現代西洋哲学の主要な思想内容について基本的な知識を習得します。	15回	教育福祉科学部教授	黒川 勲	且野原
18	火	4	専門	臨床心理学	臨床心理学について概説を行います。特に、臨床心理学の機能、役割、領域、アセスメントから支援の流れについて概説し、発達段階別に、乳幼児期から、児童期、思春期・青年期、成人期、老年期までの発達の特徴と臨床心理学的な問題について説明を行い、理解を図ります。	15回	教育福祉科学部教授	武内 珠美	且野原
19	火	4	専門	古典文学特講	中世・近世の文学を、そのジャンルごとに学ぶ。そして各時代の代表的作品を理解し、古典文学の歴史とその展開を学びます。	15回	教育福祉科学部教授	田畑 千秋	且野原
20	火	5	専門	地域芸術文化研究	大分県下における地域に根ざした芸術活動を取り上げ、地域社会における役割を明らかにするとともに、そこに内在する問題点を浮かび上がらせることにより、新しい地域文化創造に向けた視座について考察します。本授業は4名の教員によるオムニバス形式です。	15回	教育福祉科学部教授	松本 正 他	且野原
21	火	5	専門	美学・美術史概論	「美術」のはじまりや、美術作品を見るという行為はどのようなことなのかといったことなどを考えながら、美学および美術史について学んでいく手がかかりを見つけていきます。ただし、美学・美術史の概説的、通史的な授業ではありません。	15回	教育福祉科学部准教授	田中 修二	且野原
22	水	1	教養	科学技術コミュニケーション入門	科学技術コミュニケーションの発展してきた時代背景を学び再考しながら、非専門家として科学技術との関わり方を探っていきます。	15回	高等教育開発センター講師	末本 哲雄	且野原
23	水	2	教養	文化人類学	この授業では、文化が人間の振る舞いや考え方にどのように作用するのか、ならびに他者の文化をどのように理解することができるのか、について、具体的な事例を検討しながら学習していきます。	15回	経済学部准教授	久保田 亮	且野原
24	水	2	専門	労使関係論	労使関係によって労働条件が変化することを理解し、労使関係の発展史を検討し、国際比較を行い、日本の労使関係の特徴を理解してもらいます。	15回	経済学部教授	石井 まこと	且野原
25	水	3	教養	コミュニケーション能力の養成入門Ⅰ	社会人として多様な価値観を持つ人々に適切な態度で接することができるよう、人間関係に必要な要素を理解し、人間関係や社会的秩序を維持する上で必要な情報収集・情報伝達・情報交換・行動様式などを適切に実行できる基本的なコミュニケーション能力・手法を習得・体験できることを目指します。	15回	経済学部特任教授	佐藤 裕哲	且野原
26	水	3	専門	衣生活論	衣服の機能や衣生活の成り立ち・歴史・民族性を学び、大量生産・大量消費社会における衣生活の課題に対する認識を持つことで各自の衣生活を振り返る機会を持ち、豊かな衣生活を実現する方向性を探ります。授業は講義のみでなく映像教材の視聴や受講生同士の学びあいと並行して手縫いや編み物の小物作品製作実習も行います。	15回	教育福祉科学部准教授	都甲 由紀子	且野原
27	木	1	専門	国際関係論Ⅰ	現代国際関係を見る際の視点として、3つの理論を検討し、それから、アメリカとEUなど先進諸国の21世紀になってからの政治外交政策や経済戦略を分析します。	15回	経済学部教授	高山 英男	且野原

No.	曜日	時限	区分	授業科目	授業概要	回数	学部・職名	担当教員	開講キャンパス
28	木	1	専門	高分子化学Ⅰ	日々の生活で使用されているプラスチック・繊維・ゴムなどはすべて有機高分子です。本講義では高分子の構造や基礎的な性質について有機化学的な観点から説明します。また、電子・電気材料、光機能性材料として用いられている機能性高分子についても、その構造や性質についても解説します。	15回	工学部准教授	守山 雅也	且野原
29	木	2	教養	英語Ⅰ	リスニングとスピーキングが中心です。英語の基本的な構造を理解し、読解や英文作成などの基礎となる文法事項や語法・表現を確認しながら、英語運用力と英文読解力を習得します。「英語Ⅱ」の基礎力(語彙、発音、表現、読解、聴解など)を養うことを目的とします。	15回	工学部講師	HARRAN THOMAS JAMES	且野原
30	木	2	専門	言語・外国語(独)Ⅰ	1年間ドイツ語を学び文法の基礎を身に付けた人を対象に、さらにドイツ語力を高めていきます。過去形以降の文法を学ぶと同時に、語彙を増やしていきます。ドイツ語検定試験4級レベルの読解力を獲得することをめざします。ドイツの社会や文化についても理解を深めます。	15回	教育福祉科学部教授	佐々木 博康	且野原
31	木	2	専門	小学校外国語活動指導法	ペアやグループによる演習が中心です。楽しい授業との評価を得ています。(1)小学校外国語活動の目標を正しく理解する。(2)小学校で使われている手法を使い実際に活動を体験する。(3)発音や教室英語の練習をする。定員6名。教科書『小学校外国語活動のツボ』、『Hi, friends指導編(1)(2)』。初回に案内します。	15回	教育福祉科学部准教授	御手洗 靖	且野原
32	木	2	専門	異文化間コミュニケーション論Ⅰ	この授業では、人種、国籍、民族といったヒトの区分がどのような経緯で生まれたのか、そしてそうした区分が社会システムの中にどのように埋め込まれているのか、について学習します。	15回	経済学部准教授	久保田 亮	且野原
33	木	2	大学院	東洋史特論Ⅱ	大学院教育学研究科開講の授業です。東洋史に関する文献の講読・発表に基づき、ディスカッションを行います。	15回	教育福祉科学部准教授	甘利 弘樹	且野原
34	木	3	教養	応用英語E	ペアワークで楽しく演習し、基本の確認ができることと評価を得ています。(1)発音(わかりやすく楽しい指導法は、公開講座、教員研修講座で好評)、(2)やさしい英語による自分の行動や気持ちの表現、(3)やさしい本の授業内読書による直読直解への橋渡し。定員6名。教科書『英会話3行革命』、『読みトレ50』初回に案内します。	15回	教育福祉科学部准教授	御手洗 靖	且野原
35	木	3	教養	英語Ⅱ	科学技術に関する様々なトピックスを英文を読解します。(リーディング中心)	15回	工学部講師	HARRAN THOMAS JAMES	且野原
36	木	3	教養	EUの政治経済	To provide learners with an in-depth understanding of the organizational development of the European Union, its key institutions and a selection of EU policies.授業は英語で行われます。	15回	経済学部准教授	ディステーション	且野原
37	木	3	専門	保険論Ⅰ	損害保険、生命保険、社会保険など、社会の広範囲に存在する保険に関して、その理論的・基礎的な知識を習得することを目的としています。担当教員は社会人教員(損害保険会社社員)ですが、保険加入への指図という視点ではなく、保険の仕組み、考え方など理論的背景を理解するための講義です。	15回	経済学部教授	佐藤 大介	且野原
38	木	4	教養	英語Ⅱ	英作文演習が中心です。エッセイライティングを最終目標とするパラグラフライティングの演習です。「英語Ⅰ」の発展として英語の総合的応用力(運用力)の向上を目指します。可能な限り少人数のクラス編成を行います。(英作文中心)	15回	工学部講師	HARRAN THOMAS JAMES	且野原
39	木	4	専門	音響工学	音響工学の範囲は、音声、騒音・振動、超音波、音響機器等多方面にわたり、信号情報処理、建築音響等応用分野も広い。本講義では、これらを理解するための共通事項である音響工学の基本事項について概説します。	15回	工学部教授	秋田 昌憲	且野原
40	木	5	専門	身体表現基礎	身体表現の大切さ、おもしろさなど人間コミュニケーションの基礎であることを学びます。	15回	教育福祉科学部教授	麻生 和江	且野原
41	金	2	教養	応用中国語Ⅰ	基礎中国語および教養中国語の修了者または同等以上の学力のあるものを対象に開講する予定。経済的に発展しつつある中国を知りたいと思えば、語学力を向上することが求められます。本授業では、語学のみではなく、中国の社会、文化事情などにも言及し、中国に幅広い理解を持たせ、役に立つ中国語を学び、中国語学のレベルアップを目指します。	15回	経済学部准教授	包 聯群	且野原
42	金	2	教養	英語ゼミナール9	この授業のねらいは、少し話しにくい話題について、大人としての会話ができるようになることです。自分の意見を英語である程度表現できる方を対象とします。	15回	工学部講師	HARRAN THOMAS JAMES	且野原
43	金	2	教養	中国史学緒論	中国の歴史(中国史)を、文献に基づきつつアクティブ・ラーニングを駆使して、考察します。	15回	教育福祉科学部准教授	甘利 弘樹	且野原
44	金	2	教養	英語ゼミナール16	運用力がつくこと高い評価を得ています。英検準1級程度の方に最適。(1)文章音読、(2)口頭と英文訳、(3)口頭要約、(4)作文、(5)テーマ会話、(6)言えなかったことを英語にする発想も扱います。定員10名。初めて受講する方を優先します。学校の英語教員は現職のみとします。教科書Identity(Oxford)初回に案内します。	15回	教育福祉科学部准教授	御手洗 靖	且野原
45	金	2	教養	生涯学習入門	生涯学習について基本的な理解を得ることを目的とした授業です。生涯学習の考え方やその推進方策について学びます。また、学生自身の生涯学習の展望を形成する観点から外部講師を招いてライフデザイン講座も実施する予定です。	15回	高等教育開発センター准教授	岡田 正彦	且野原
46	金	2	専門	基礎経営論Ⅰ	経済学の古典をテキストとして用いながら、経営に関する基礎概念を習得する講義です。具体的には、1. マニファクチュアに焦点を当て、経営の基礎である、分業および協業・管理の概念を十分に理解すること、2. 資本主義経済ならびに資本主義の経営の原理的な機能を認識すること、を目的としています。	15回	経済学部教授	藤原 直樹	且野原
47	金	2	専門	政治経済学Ⅰ	この授業のテーマは、現在の経済の仕組みである資本主義とは何かを理解することです。そのために、資本主義がどのように成立し、どのような特徴をもっているのかを歴史的に振り返って考えていきます。また授業では毎回クイズ形式の問題を出題し、その種明かしを通じて資本主義の特徴に迫っていきます。	15回	経済学部准教授	佐藤 隆	且野原
48	金	3	専門	国語(小)	教師に必要な音読・朗読の基礎技術の習得を目指した講義です。小学校から高等学校の教科書の作品を題材に練習を行います。前半グループ(4・5月)と後半グループ(6月・7月)の二つのグループに分けて同じ内容の講義を行います。どちらか一方にご参加ください。	7回	教育福祉科学部講師	花坂 歩	且野原
49	金	5	専門	東洋史概説	中国の歴史を、文献の講読に基づき考察していきます。本授業を通して、中国史の各時代を理解・分析し、中国の歴史の大きな流れをつかむとともに、現代中国の歴史的観点に基づく捉え方を構築することをめざします。	15回	教育福祉科学部准教授	甘利 弘樹	且野原
50	金	5	専門	身体感覚の知覚演習	自分の意思と筋力の関係を自分の身体で検証します。コンタクト・インブルゼーションで心の奥に潜む自己を見いだし表現することを学びます。	15回	教育福祉科学部教授	麻生 和江	且野原
51	集中講義(8月初予定)		大学院	システムLSI設計特論第1	半導体関連分野で活躍できる技術者の育成・輩出を目指して、企業技術者や大分大学大学院生を対象に、システムLSI設計に必要な実践的な最先端の知識を体系的に会得してもらいます。設計に用いる言語Verilog-HDLの学習のほか、実際にFPGAを題材に、論理回路をハードウェアにインプリメントするまでを実践学習を行います。※連続4日間で15回を行います。実施日はお問い合わせ下さい。	15回	工学部非常勤講師	益子 耕一郎	且野原